

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2023年12月20日

事業所名：NEXT FRIEND

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	7			活動に併せてレイアウトを変えています。	15	6	1		利用人数が多いと狭いと思います。	
	2 職員の適切な配置	6	1			17	1		4	新しい先生が送迎の時は、少し紹介などあってくれればと思います。	口頭で紹介すると共に、お便りにも記載します
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	6	1		ロッカー、トイレ、手洗い場など視覚認知できるようにしています。	18	2		2		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	6	1		専用の除菌剤を取り入れている。	20			2		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	7			日々の振り返り、内容のステップアップを行っている。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	1	2	4	今後実施していく						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	6	1		定期的に研修を実施していく						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	7			定期的に面談を行い、計画の作成を行っている。	22					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7			個別支援計画に記載しています。	19	2		1		面談時に個別支援計画を元に具体的に説明いたします。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7			個別、集団活動を取り入れています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	7			支援計画の内容を周知し、適切な支援が行われるようにしています。	19	2					
	5	7			職員全体で考案しています。							
	6	7			月の担当を決めながら、季節の活動を取り込んでいます。	21			1	子供が楽しく通える内容で親としても助かっています。		
	7	7			支援計画の中で分けています。							
	8	7			活動前にミーティングをしています。							
	9	6	1		活動後に振り返りを行っています。							
	10	7			その日のうちに記録を完結させています。							
	11	6	1		半年ごとに面談、モニタリングを行っています。							
	関係機関との連携	1	7			児発管及び、主として関わりのある職員が同行して参加しています。						
		2				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標					
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点		はい	どちらともいえない		いいえ	わからない	保護者の方のご意見		
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備													
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	6	1		定期的な支援会議、送迎時に担任の先生との情報共有を行っています。									
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	6	1		併用先の事業所と連携を行っています。									
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2	4		センターとの連携、見学を図りたい									
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	3	4		児童館などで出来る活動を取り入れたい。	6	3		12	他のデイとの交流を楽しみにしています。				
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	3	4		今後検討していきたい。									
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	7			契約時に説明しています。	21	1						
		2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	7			具体的で解りやすい説明を行っています。	21	1						
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		4	2	1	研修を実施していく	9	3	4	6			職員の資質を向上させると共に、ミスリードにならないよう慎重に実施いたします。		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4		7		送迎時などに活動の様子や課題をお伝えします。	18	3	1		保護者の困りごとなど、送迎時にも確認いたします。		
	5		7		相談内容に応じて活動、支援の変更を行っています。	19	2		1			
	6			2	5	保護者会は開催していません。	1	1	8	10	今後検討していきます。	
	7		7			報連相の重要性を改めて周知する	7	1	5	7	保護者と先生の考えの違いからすれ違いがたまにある。命にかかわることも中にはあるので保護者に確認するということをしつかりと行ってほしい	保護者にしっかりとアセスメントを行い、緊急時の対応について都度確認いたします。
	8		7			紙面でお伝えするなど口頭以外を工夫していく。	18	1		1	子供から事後報告が何度かあった。細かいことでもっと共有してほしい。報告が無く驚いたことがある。	職員が自己判断しないよう、ありのままをお伝えするよう周知徹底いたします。
	9		7			月初めにお便りを発行し、活動の様子をお伝えしている。	18	1		1		
	10		7			鍵付きキャビネットに保管している	16	2		1		
非常時等の対応	1		7			マニュアルを作成し、教室内に掲示している。	14	2	1	3	マニュアルがあることもわからないですし、説明もとくには無いと思います。	契約時にお伝えすると共に、月の便りに記載いたします。
	2		6	1		定期的を実施していく	16	1		3		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	7			研修に参加し、参加できない職員にも周知徹底する。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	6	1		ご利用中の方について、必要ありません。						
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	6		1	アセスメントにて聞き取りを行う。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	7			報告書を作成し、検討会を行う。						